

ばんすいどおりのいちょうなみき

晩翠通のイチョウ並木

まちなかを南北に貫く一筋のイチョウ

晩翠通は北四番丁通と南町通を南北につなぐ通りです。仙台市生まれの詩人・土井晩翠が晩年を過ごした「晩翠草堂」が近くにあることからこの名前が付けられました。イチョウは中央分離帯に約1.5kmにわたって一列に植えられていて、大きなイチョウが空に向かって

真直ぐに伸びる様子を見ることができます。秋の黄葉した姿は特に美しく、行き交う人たちが眺めるだけでなく、写真を撮りに訪れる愛好家も多くみられます。広瀬通(P.34)、愛宕上杉通(P.37)と並ぶ黄葉の名所です。

タワ〜ビルより万緑の並木道 屋代ひろ子
銀杏散る晩翠通り分離帯 長倉徳之進

青葉区

宮城野区

若林区

太白区

泉区



▲黄金に染まるイチョウ

ひとことメモ

定禅寺通(P.26)との交差点では秋になるとケヤキ並木の紅葉とイチョウ並木の黄葉の両方を楽しむことができます。



▲色づき始めたイチョウ

青葉区マップE



📍アクセスガイド

地下鉄南北線「勾当台公園」下車。徒歩5分
地下鉄東西線「青葉通一番町」下車。徒歩5分

●所在地：青葉区大町一丁目から
青葉区二日町